

第3次対がん総合戦略研究事業の研究課題の概要（案）

1. 第3次対がん総合戦略研究事業

研究分野1 発がんの分子基盤に関する研究

- (ア) ヒト多段階発がん過程における遺伝子異常の把握に基づいたがんの本態解明とその臨床応用に関する研究*
- (イ) 疾患モデルを用いた発がんの分子機構および感受性要因の解明とその臨床応用に関する研究
- (ウ) ヒトがんで高頻度に変異の見られるがん関連遺伝子の発がんにおける意義の解明とその臨床応用に関する研究
- (エ) その他、発がんの分子基盤に関する特に重要な研究

研究分野2 がんの臨床的特性の分子基盤に関する研究

- (ア) がんの生物学的特性の分子基盤の解明とその臨床応用に関する研究
- (イ) がんの臨床的特性に関する分子情報に基づくがん診療法の開拓的研究
- (ウ) その他、がんの臨床的特性の分子基盤に関する特に重要な研究

研究分野3 革新的ながん予防法の開発に関する研究

- (ア) がん化学予防剤の開発に関する基礎及び臨床研究
- (イ) ウイルスを標的とするがん予防法の開発に関する研究
- (ウ) 効果的な禁煙支援法の開発と普及のための制度化に関する研究
- (エ) 生活習慣改善によるがん予防法の開発と評価研究**
- (オ) その他、革新的ながん予防法の開発に関する特に重要な研究

研究分野4 革新的な診断技術の開発に関する研究

- (ア) 新しい診断機器開発による診断能精度向上に関する研究
- (イ) 新しい検診モデルの構築と検診能率の向上に関する研究**
- (ウ) 新しい診断機器の検診への応用とこれらを用いた診断精度の向上に関する研究**
- (エ) バイオテクノロジーの先端技術を応用した従来の概念と異なる腫瘍マーカーの開発研究**
- (オ) その他、革新的な診断技術の開発に関する特に重要な研究

研究分野5 革新的な治療法の開発に関する研究

- (ア) がん治療のための革新的新技術の開発研究*
- (イ) 新しい薬物療法の導入とその最適化に関する研究
- (ウ) 新戦略に基づく抗がん剤の開発に関する研究
- (エ) その他、革新的な治療法の開発に関する特に重要な研究

研究分野6 がん患者のQOLに関する研究

- (ア) QOLの向上をめざしたがん治療法の開発研究
- (イ) QOL向上のための各種患者支援プログラムの開発研究
- (ウ) がん生存者（Cancer survivor）のQOL向上に有効な医療資源の構築研究
- (エ) その他、がん患者のQOLに関する特に重要な研究

研究分野7 がんの実態把握とがん情報の発信に関する研究

- (ア) がん罹患・死亡動向の実態把握に関する研究**
- (イ) 効果的ながん情報提供システムに関する研究
- (ウ) その他、がんの実態把握とがん情報の発信に関する特に重要な研究

* H16年度、開始予定のプロジェクト研究課題

** H15年度、採択済みのプロジェクト研究課題

2. がん臨床研究事業

研究分野1 (政策分野に関する研究)

- (ア) がん臨床研究の戦略的推進及び効率的均てん化のための研究
- (イ) 地域がん診療拠点病院の機能向上に関する研究
- (ウ) 効果的かつ効率的ながん専門医の育成方法に関する研究
- (エ) がん患者の心のケア及び医療相談等のあり方に関する研究

研究分野2 (診断・治療分野に関する研究)

- (ア) 局所限局小細胞肺がんの集学的治療に関する研究
- (イ) 局所限局非小細胞肺がんの集学的治療に関する研究
- (ウ) 高度進行胃がんの治療に関する研究
- (エ) 膜がんに対する補助化学療法に関する研究
- (オ) 切除不能膜がんに対する治療法の確立に関する研究
- (カ) 再発高危険群の大腸がんに対する術後補助化学療法に関する研究
- (キ) 大腸がん肝転移症例の術後補助化学療法に関する研究
- (ク) 大腸ポリープ切除が大腸がん予防に及ぼす効果の評価並びに術後の検査間隔の適正化に関する研究
- (ケ) 消化管悪性腫瘍に対するリンパ節郭清に関する研究
- (コ) 進行卵巣がんの集学的治療に関する研究
- (サ) 浸潤性膀胱がんの集学的治療に関する研究
- (シ) 難治性悪性リンパ腫の治療に関する研究
- (ス) その他、重要性及び緊急性が特に高い臨床研究